

平成 31 年度

鈴 鹿 大 学 大 学 院

国際学研究科 国際社会専攻

〔修士課程〕

学生募集要項



学校法人 享栄学園

鈴鹿大学

〒510-0298 三重県鈴鹿市郡山町 663-222

TEL 059-372-3999 (入試広報キャリア課)

FAX 059-372-3953

E-mail nyushi.u@m.suzuka-iu.ac.jp

URL <http://www.suzuka-iu.ac.jp/>

◆建学の精神

「誠実で信頼される人に」

誠実さを基にして生徒は教師を信頼し、教師はまた生徒を信頼することのできる教育の場にして、ここで培った信頼感を社会に広げたいと念願し、これを建学の精神とする。

◆教育に係る基本方針

教育基本法および学校教育法の精神に則り、広く教育を授けるとともに、専門の学芸を教授研究し、建学の精神に基づき国際社会の発展に貢献する人材を養成することを目的とする。

◆アドミッションポリシー

1. 国際社会の抱える問題を把握し、その課題への理解を深め、その課題への解決策を考えたい人
2. 国際社会についての教育・研究を内容とする専門的な職務に従事したいと考えている人
3. 今日の社会が当面する問題群への高度な理解を修得することで、自己のキャリアの更なる充実と向上を図りたいと考えるシニア社会人
4. 自分の研究関心について徹底的な考察と貪欲な情報収集を厭わぬ知的積極性と、異文化や他者への理解を通して自らの考えを常に相対的な視野の下に再審していく知的謙虚さを併せ持つ人

鈴鹿大学大学院 国際学研究科が求める大学院生

大学院国際学研究科では、建学の精神である「誠実で信頼される人に」を実現するための3つのポリシーを制定して、教育・研究活動を行っています。

そして、「新たな学びを 更なる学びを 再度の学びを」を掲げて、大学生から現役の社会人シニアの方々に、広く均等に門戸を開放しております。

4年間の学生生活を終えて新たな学びを求める学生諸君には、習得した知識を活かしながら、新規の研究内容と研究指導を提供することができます。

現在、職業をお持ちで業務に応用可能な研究を希望される有職者の方には、1年間の研究指導で修士の学位が習得可能な、有職者社会人1年制コースを提供することができます。また、シニアの方で学びの意欲旺盛な方には、まずは研究課題の整理をしながら、長期履修をして頂き、じっくりと段階を踏んだ研究指導の下で、研究活動を行うことができます。

受験に際しては、特定の試験日に実施する期日型の入学試験では受験が困難な社会人とシニアの方向けに、A0入試を実施しています。学士の学位を取得していない方には、職歴と社会活動歴を総合的に審査して、出願資格の有無を確認できる個別入学資格審査を実施しています。

人材の養成に関しては、三重県・鈴鹿という本研究科が立地する地域社会の変容を読み解き、即応可能な知識の習得・国際社会で発生する、もしくは発生した諸問題の諸様相の要因と結果を調査し解読できる知識の習得を目指しています。

地域社会と国際社会の関連性に着目して、せめぎ合う両者の結節点を探り出すことを可能にする知識の習得を目指しています。

◆出願時の留意点

本大学院の受験に当たっては、本大学院専任教員の中から、それぞれの専攻分野を参考にし、入学後指導を受けたいと希望する教員に面会もしくはメール等で連絡を取り、入学後指導が可能かをあらかじめ確認してください。本大学院専任教員およびそれぞれの専攻分野、担当授業については、本大学大学院案内や本学ホームページで確認するか、本学入試広報キャリア課にお問い合わせください。

専任教員紹介

市野 聖治 教授	専門分野： スポーツ経営学 / スポーツ産業論
田中 利佳 教授	担当科目： スポーツ組織経営学特論 / スポーツビジネス経営学特論 専門分野： スポーツ経営学
今光 俊介 教授	担当科目： ビジネスマネジメント特論 / ビジネスマネジメント演習 専門分野： 流通 / マーケティング
郭 育仁 准教授	担当科目： 国際観光特論 / 地域文化政策特論 専門分野： 文化政策 / 観光振興
木之内 秀彦 教授	担当科目： 比較政治研究 / 地域政治研究 専門分野： 戦後東南アジアの国際政治と比較政治他
高見 啓一 准教授	担当科目： ビジネスコンサルティング特論 / ビジネスコンサルティング演習 専門分野： 経営学 / 租税法、コミュニティビジネス / 起業家育成他
富田 寿代 教授	担当科目： 環境学特論 / 環境学演習 専門分野： 生活環境
富本 真理子 教授	担当科目： ツーリズムビジネス特論 / 観光調査の技法 専門分野： 文化政策学 / 観光まちづくり
中野 潤三 教授	担当科目： 国際関係論特論 / 国際安全保障論特論 専門分野： 国際政治学 / 国際安全保障 / ロシアの対外政策
細井 和彦 教授	担当科目： 歴史学特論 / 歴史学演習 専門分野： 中国近現代史 / 日中比較文化論
崔 載弦 講師	担当科目： ホスピタリティマネジメント特論 / グローバルサービスマネジメント特論 専門分野： 国際観光 / 観光ビジネス

※教員情報は鈴鹿大学ウェブサイト内、大学院のページをご覧ください。

1. 募集研究科・専攻・課程

国際学研究科 国際社会専攻（修士課程）

2. 募集人員と試験区分

- 募集人員 10名
- 試験区分
- (1) 一般入試
 - (2) シニア・社会人入試
 - ・社会人入試
 - ・シニア入試
 - ・有職者社会人1年制コース入試
 - (3) 学内入試
 - ・方式A入試
 - ・方式B入試

3. 試験日程および入試概要

《期日型入試》

試験区分		出願期間	試験日	合格発表	手続期限（入学金納付）
I期	一般入試 シニア・社会人入試 学内入試	10月24日（水） ～11月7日（水）	11月17日（土）	11月26日（月）	12月7日（金）
II期	一般入試 シニア・社会人入試 学内入試	11月14日（水） ～11月28日（水）	12月8日（土）	12月17日（月）	12月26日（水）
III期	一般入試 シニア・社会人入試 学内入試	1月7日（月） ～1月18日（金）	1月26日（土）	2月4日（月）	2月15日（金）
IV期	一般入試 シニア・社会人入試 学内入試	2月20日（水） ～3月1日（金）	3月12日（火）	3月18日（月）	3月27日（水）

《AO入試（シニア・社会人入試）》

出願期間	試験日	合格発表	手続期限	備考
9月25日（火） ～3月22日（金）	随時	試験日より 2週間以内	合格発表後 2週間以内	《専願》 エントリーシート提出→事前面談→研究計画書と願 書を提出→面接→合否発表 エントリー期間：9/3（月）～3/15（金）

一般入試

出願資格

次のいずれかに該当する者

- ① 学校教育法(昭和22年法律第26号)第52条に定める大学を卒業した者または平成31(2019年)年3月卒業見込みの者
- ② 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または平成31(2019)年3月修了見込みの者
- ③ 文部科学大臣の指定した者
- ④ 本大学院研究科において、第1号に定める大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
- ⑤ 本大学院研究科の個別入学資格審査で一般入試出願資格を認定された者
*個別入学資格審査については本要項後掲「大学院入学資格個別審査要項」で確認すること。
不明の場合は本大学院研究科もしくは本学入試広報キャリア課に問い合わせること。
- ⑥ 本大学院研究科「飛び入学」出願資格(下記)を満たす者

鈴鹿大学大学院「飛び入学」出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 出願時点において4年制大学3年次に在学中であり、かつ、平成31(2019年)年3月末日に、当該大学における在学期間が3年に達する者(休学期間を除く)。
- (2) 外国において学校教育における15年の課程を修了した者(あるいは平成31(2019年)年末日までに修了見込みの者)、または外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者(あるいは平成31(2019年)年末日までに修了見込みの者)。

なお、「飛び入学」出願資格を満たし、一般入試を受験して合格と判定された者も、下記の入学資格(成績基準)を満たさない場合は入学を許可しない。

[本大学院研究科「飛び入学」入学資格(成績基準)]

入学試験に合格し、なおかつ3年次終了時で卒業に必要な単位数の4分の3以上を修得していること(編入生も同様とする)。またその修得単位のうち、在学する大学の最も優れた成績(段階)評価の割合が80%以上であること。編入生の場合は、編入学後の修得単位のうち、在学する大学の最も優れた成績(段階)評価の割合が80%以上であること。

上記「飛び入学」出願資格(2)に該当する者についてもこれに準じて入学資格を判定する。詳細は本大学院研究科もしくは本学入試広報キャリア課に問い合わせること。

出願書類

A. 原則として全ての志願者が提出しなければならない書類

- (1) 志願書
- (2) 受験票・写真票
- (3) 出身大学の卒業証明書（もしくは所属大学の卒業見込証明書）
- (4) 出身大学の学業成績証明書（卒業見込者は、単位修得見込証明書を含む）
- (5) 研究計画書「大学院で何を研究したいか」（1200字程度 様式不問）

B. 特定の試験区分あるいは特定の志願者にのみ必要な提出書類や必要な手続き等

- (1) 「飛び入学」志願者は、上記A(3)「卒業証明書（卒業見込証明書）」およびA(4)「学業成績証明書」は提出不要であるが、学部3年次の指導教員からの推薦書（本大学院研究科所定様式）を提出しなければならない。

また、合格した場合、3年次終了時までの修得単位数および成績を示す所属大学発行の書類（成績表など）を提出しなければならない。

なお他大学から本研究科に「飛び入学」を志願する者は、出願以前に、本研究科の指導希望教員と事前に面談すること。
- (2) 本大学院研究科の個別入学資格審査で出願資格を認定された者は、上記A(3)「出身大学の卒業証明書（もしくは所属大学の卒業見込証明書）」およびA(4)「学業成績証明書」は提出不要であるが、「大学院入学資格認定証書」の写しを提出しなければならない。

入学検定料

35,000円

シニア・社会人入試

出願資格

[社会人入試 出願資格]

2年以上の社会経験を有し、平成31（2019）年4月1日現在で満25歳以上50歳未満の者で、次のいずれかに該当する者

- ① 大学を卒業した者
- ② 大学を卒業した者と同等以上の能力を有すると本大学院研究科が認めた者
- ③ 外国の大学を卒業した者、またはそれに相当する能力を有すると本大学院研究科が認めた者
- ④ 本大学院研究科の個別入学資格審査で社会人入試出願資格を認定された者

*個別入学資格審査については本要項後掲「大学院入学資格個別審査要項」で確認すること。

不明の場合は本大学院研究科もしくは本学入試広報キャリア課に問い合わせること。

[シニア入試 出願資格]

平成31（2019）年4月1日現在で満50歳以上の者で、次のいずれかに該当する者

- ① 大学を卒業した者
- ② 大学を卒業した者と同等以上の能力を有すると本大学院研究科が認めた者
- ③ 外国の大学を卒業した者、またはそれに相当する能力を有すると本大学院研究科が認めた者
- ④ 本大学院研究科の個別入学資格審査でシニア入試出願資格を認定された者

*個別入学資格審査については本要項後掲「大学院入学資格個別審査要項」で確認すること。

不明の場合は本大学院研究科もしくは本学入試広報キャリア課に問い合わせること。

[有職者社会人1年制コース入試 出願資格]

社会人一般選抜 出願資格に加えて次の要件を満たす者

- ① 原則として5年以上の職務経験がある者
- ② 所属する企業・機関・団体等の人事担当責任者が作成した就学承諾書を提出できる者

出願書類

A. 原則として全ての志願者が提出しなければならない書類

- (1) 志願書
- (2) 受験票・写真票
- (3) 出身大学の卒業証明書（もしくは所属大学の卒業見込証明書）
- (4) 出身大学の学業成績証明書（卒業見込者は、単位修得見込証明書を含む）
- (5) 研究計画書「大学院で何を研究したいか」（1200字程度 様式不問）
- (6) 奨学生採用願書

B. 特定の試験区分あるいは特定の志願者にのみ必要な提出書類や必要な手続き等

- (1) 本大学院研究科の個別入学資格審査で出願資格を認定された者は、上記A(3)「出身大学の卒業証明書（もしくは所属大学の卒業見込証明書）」およびA(4)「学業成績証明書」は提出不要であるが「大学院入学資格認定証書」の写しを提出しなければならない。
- (2) 有職者社会人1年制コース入試志願者は、上記Aの書類に加え、所属する企業・機関・団体等の人事担当責任者が作成した「就学承諾書」（本学所定様式）を提出すること。また「研究計画書」は4,000字程度で作成すること。

入学検定料

35,000円 ※シニア入試該当者は検定料免除

学 内 入 試

出 願 資 格

[方式 A 入試および方式 B 入試に共通する出願資格]

次の①から③のいずれかに該当する者で、本研究科学内入試を専願とし、本学教員に推薦された者

- ① 本学国際人間科学部を平成 31（2019）年 3 月に卒業見込みの者
- ② 本学卒業生
- ③ 本学国際人間科学部研究生

[方式 A 入試にのみ必要な出願資格]

方式 A 入試に出願する者は次の成績基準を満たしていなければならない。

方式A入試出願者成績基準

1. 本学国際人間科学部を平成31（2019）年3月に卒業見込みの者
 - ア. I 期学内入試を志願する場合
3年次までに卒業に必要な単位を100単位以上修得し、GPAが2.30以上であること。
 - イ. II 期あるいはIII期の学内入試を志願する場合
4年次前期までに卒業に必要な単位を110単位以上修得し、GPAが2.30以上であること。
2. 本学卒業生
本学在籍時総履修科目のGPAが2.30以上であること。
3. 本学国際人間科学部研究生
出身大学の総履修科目のGPAが2.30以上であること。
 - * 1. 研究生で出身大学の成績がGPAに換算することが困難な場合は、原則として方式 A 入試に出願することはできない。詳しくは本大学院研究科もしくは本学入試広報キャリア課に問い合わせること。
 - * 2. GPAの計算について不明の場合は本大学院研究科に問い合わせること。

出 願 書 類

A. 原則として全ての志願者が提出しなければならない書類

- (1) 志願書
- (2) 受験票・写真票
- (3) 出身大学の卒業証明書（もしくは所属大学の卒業見込証明書）
- (4) 出身大学の学業成績証明書（卒業見込者は、単位修得見込証明書を含む）
- (5) 研究計画書「大学院で何を研究したいか」（1200字程度 様式不問）
- (6) 学内進学奨学生専願誓約書
- (7) 奨学生採用願書

B. 特定の試験区分あるいは特定の志願者にのみ必要な提出書類や必要な手続き等

- (1) 学内入試の方式 A 志願者は「GPA 申告書」（本学所定様式）も提出すること。

入 学 検 定 料

35,000円

4. 入学検定料と振り込み方法

- (1) 入学検定料 35,000 円
- (2) 本学所定の振り込み用紙を必ず使用し、金融機関窓口にて振り込んでください。（銀行印等金融機関印があることを必ず確認すること。）領収書は受験票が届くまで必ず保管してください。一旦納入された検定料は、いかなる理由（受験辞退等）があっても返還しません。
- (3) シニア入試該当者は、検定料を免除しますので振込不要です。

5. 願書受付場所

各自封筒を用意し、出願期間内必着とします。

郵送する場合は、封筒へ「出願書類在中」と記入のうえ下記住所へ郵送してください。

大学に持参する場合は、平日 9:00～17:00 とし下記まで持参ください。（土・日・祝日は受け付けません。）

提出先： 〒510-0298 三重県鈴鹿市郡山町 663-222 鈴鹿大学 入試広報キャリア課

6. 合格発表

合否判定の結果については、郵送により通知します。

7. 試験会場

鈴鹿大学（三重県鈴鹿市郡山町 663-222）

8. 選考方法・試験科目

試験区分		選抜方法・試験科目
一般入試		筆記試験・面接・書類審査
シニア社会人入試	期日型入試	面接・書類審査
	AO入試	エントリーシート提出→事前面談→研究計画書と願書を提出→面接
学内入試	方式A	面接・書類審査
	方式B	筆記試験・面接・書類審査

9. 学費

(1) 学費等納付金

	年 間	前 期	後 期
入学金（初年次のみ）	300,000円		
授業料	350,000円	175,000円	175,000円
教育充実費	270,000円	135,000円	135,000円
合計	920,000円	310,000円	310,000円

※「学内入試」での入学者 ⇒ 入学金相当額を入学後に奨学金として給付します。

※「飛び入学」での入学者 ⇒ 入学金相当額を入学後に奨学金として給付します。

※「社会人入試」での入学者 ⇒ 入学金相当額を入学後に奨学金として給付します。

※「有職者1年制コース」での入学者 ⇒ 入学金相当額を入学後に奨学金として給付します。

《シニア入試合格者》

	年 間	前 期	後 期
入学金（初年次のみ）	300,000円		
授業料	175,000円（50%減免）	87,500円（50%減免）	87,500円（50%減免）
教育充実費	270,000円	135,000円	135,000円
合計	745,000円	222,500円	225,000円

※「シニア入試」での入学者 ⇒ 入学金相当額を入学後に奨学金として給付します。

- ・合格の通知を受けた者は試験区分に応じた手続期限（前掲「3. 試験日程」）に、入学手続を行ってください。期限内に手続を完了しない者は、入学を許可しません。
- ・平成31（2019）年度前期授業料および前期教育充実費については、入学手続後平成31（2019）年3月27日（水）までに納入してください。

(2) 入学辞退に伴う納付金の一部返還について

平成31（2019）年3月31日までに入学辞退を届け出た者および「飛び入学」出願資格を満たし、一般入試を受験して合格と判定されたが、前掲「飛び入学」入学資格（成績基準）を満たさないために入学不許可となった者は、入学金を除いた学費を返還します。

個人情報取り扱いについて

本学の個人情報取り扱いについては、学校法人享栄学園個人情報保護規定に基づき、適切に管理します。入試志願票に記入いただいた個人情報は、入学確定までの手続など、各種事務連絡に使用し、目的外には利用しません。

大学院入学資格個別審査 要項

本大学院における個別の入学資格審査による入学資格の認定について

(1) 制度の概要

「個別の入学資格審査」とは、学校教育法施行規則第 155 条第 8 号の規定により、本学大学院の入学資格の認定を希望する者について、大学を卒業した者と同等以上の学力があるかどうかを認定する審査です。認定された者は本学大学院へ出願することができます。

対象となる者は、高等学校、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生やその他の教育施設の修了者など、大学卒業資格を有していない者で、平成 30 (2018) 年 3 月 31 日までに 22 歳に達している者です。

(注意)

本制度は、入学者選抜試験を免除するものではなく、あくまで出願資格の認定に関するものであり、認定後は、入学希望者は定められた出願期間内に入学願書等を提出し、入学者選抜試験を受験する必要があります。またこの大学院入学資格審査は、本学の判断により導入し実施するものであるため、認定の効力は本学大学院の修士課程・研究科・専攻にのみ及ぶものです。

(2) 申請方法

個別の入学資格審査希望者は、次の関係書類を申請期間内に提出してください。

1. 個別の入学資格審査申請書 (別紙様式)
2. 個別の入学資格審査に係る自己推薦書 (別紙様式)
3. 高等学校 (中等教育学校) 卒業後の学歴に係る卒業証明書及び成績証明書 (調査書)
4. 本学又は他大学における研究生の期間がある場合は、研究成果の概要を記載した書類 (研究生として在籍中の場合は、在籍証明書)
5. 経歴がある場合は、勤務先で証明を受けた職務内容調書 (別紙様式)
6. 学位・称号、免許・資格、賞等がある場合は、その写し。
7. これから研究しようとする課題についての概要。書式不問。

(注意 1) やむを得ぬ理由で上記 3 及び 5 の書類のいずれかが提出できない場合は、提出できない理由を記した「理由書」(様式不問)を提出すること。

(注意 2) 卒業証明書、成績証明書及び業績等を証明するもの等を添付の際に、日本語又は英語以外で記載された書類等については、日本語訳又は英語訳を添付のこと。また、外国の大学を卒業見込みの者で、卒業見込証明書が入手困難な場合は、学長又は学部長が作成する同等の内容を記載した公的な文書を提出すること。

(注意 3) 受理した申請書類は返還しません。

(3) 審査方法

入学資格審査は申請書類により行います。必要に応じて、面接を行うこともあります。(面接を必要とする場合は、後日連絡)

(4) 審査結果

審査結果は、申請者宛に送付します。

入学資格を認められた者については、「大学院入学資格認定証書」を交付します。ただし有効期間は交付日より 3 年とします。

(5) 申請受付期間

平成 30 (2018) 年 8 月 1 日 (水) ~ 平成 31 (2019) 年 3 月 29 日 (金)

郵送の場合は必着とし、封筒表面に「大学院入学資格個別審査申請」と朱書きし、必ず簡易書留で郵送すること。

(6) 大学院入学者選抜試験への出願について

「大学院入学資格認定証書」の交付を受けた者は、本学大学院入学者選抜試験 (Ⅰ期、Ⅱ期及びⅢ期)に出願することができます。出願の際は、「大学院入学資格認定証書」の写しを他の出願書類とともに提出してください。